



（記者発表④）

児童等自立支援チャレンジ事業『きつきプロジェクト』の実施

地方創生・一億総活躍社会の実現に向け、就農体験をとおし、少子高齢化等に伴い後継者が不足している杵築市の農業事業者と、児童施設卒業後の就労の定着が課題となっている児童養護施設児童とのマッチングを行います。

昨年度に引き続き、本年度も特定非営利活動法人「おおいた子ども支援ネット」と協働し、大分県内の9か所の児童養護施設等で暮らす児童の中から参加者を募集し、杵築市内の農業事業者のもとで作物の収穫等の就農体験を行います。「親方」との出会いを通じ、施設卒業後の自立に向けての社会性の向上を図るとともに、将来的な就農に結びつけ、杵築市への定住を促進することを目的としています。

【実施内容】 7/1（土）から土日、夏休み、冬休み等の期間を活用し、就農体験活動を実施（6/22 時点の実施予定者については別紙のとおり）

【場 所】 杵築市内の農業事業者（6/22 時点で、7か所の農業事業者において就農体験活動の実施を予定）

【参加者数】 30名（6/22 時点での応募者数）

日程確定17名 日程等調整中6名 10月以降実施予定7名

【昨年度の実績】

○夏休みの期間を活用し、市内3事業者において就農体験活動を実施

平成28年8月22日～26日 参加児童数 21名

○冬休みの期間を活用し、1泊2日のインターンシップを活用

平成28年12月26日～27日 参加児童数 2名

【背景】 児童養護施設退所後の高卒就職者は、身元保証が得られずなかなか希望の職につけず、離職率が高いといった現状があります。

一方、杵築市は世界農業遺産に登録され、中山間地に有望な農地を有するにも関わらず、市全体の高齢化率が34%と人口の1/3を超え、農業事業者の後継者不足が課題となっています。

【今後の予定】 9月以降に再度、児童施設等に10月以降の体験学習について参加募集を行う。児童養護施設側の意向も踏まえながら、就農体験の参加経験者等を対象に、1週間程度のインターンシップを段階的に実施する予定。具体的な就農の実現に向けて、就農先となる事業者とのマッチング等について、関係機関との連携を図っていきます。

担当：福祉推進課

地域包括ケア推進係（北崎）

TEL：0977-75-2405（148）

概要

杵築市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく「生活設計ができる移住パッケージの開発」の一環として、児童養護施設で暮らす子どもたちの農業体験を実施し、世界農業遺産の地であるが、少子高齢化等に伴い後継者が不足している市内農業事業者と、施設卒業後の就労の定着が課題となっている児童のマッチングを行なう。
将来的な就農に結びつけ、杵築市への定住を促進する。

児童等自立支援チャレンジ事業(きつきプロジェクト)の実施について

背景

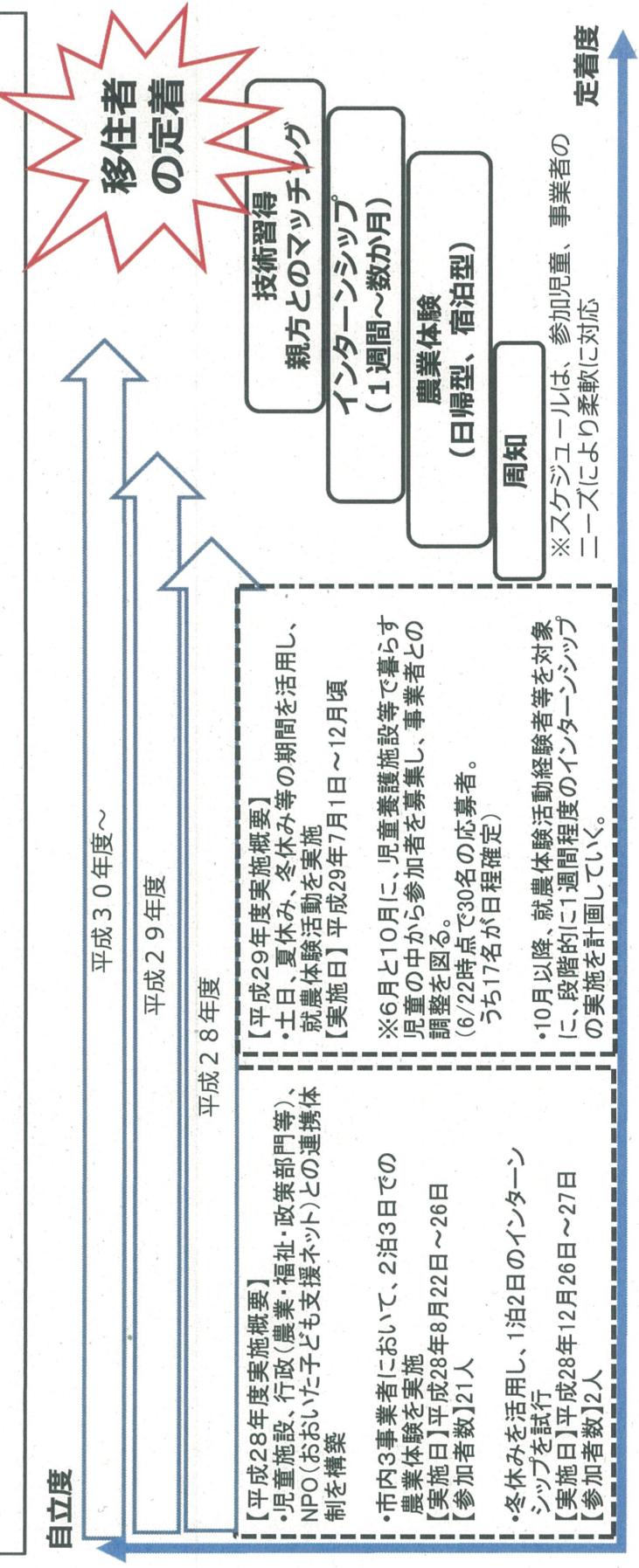
児童養護施設退所後の高卒就職者については、保証人がいないためアパートが借りられず、寮が完備されている企業等に就職先が限られることなどから、他の高卒就職者に比べ、離職率が高いといった状況がある。

自立度

平成30年度～

平成29年度

平成28年度



平成29年度杵築プロジェクト就農体験日程表（前期:6/22時点 確定分）

NO	受入事業者名	代表者	所在地	体験内容(予定)	受入期間	参加児童数	
						高校生	中学生
1	株式会社マムズガーデン年田	山下 廉	杵築市大字熊野	輪菊収穫等	7/1(土)～2(日)	1	1
2	合同会社あさだ	渡邊 孝義	杵築市大田俣水	野菜(ナス等)収穫等	7/1(土)～2(日)		1
3	藤原農園	藤原 光章	杵築市溝井	いちご育苗管理等	7/8(土)～9(日)	2	1
4	日浦農園	日浦 悠	杵築市片野	ナス収穫等	7/25(火)～26(水)	1	1
5	田畠修一牧場	田畠 修一	杵築市山香町広瀬	乳牛の飼育等	8/12(土)～13(日)		1
6	田畠大樹牧場	田畠 大樹	杵築市山香町広瀬	肉用牛の飼育等	7/25(火)～26(水)		3
7	阿南農園	阿南 暢晃	杵築市溝井	いちご育苗管理等	8/2(水)～3(木)		2
				合 計		5	13

※上記は現時点の予定であり、事業者や児童の都合により変更される場合があります。